

区政会議(部会)に関するアンケート集計結果(西成区)

1. 西成区区政会議(部会)は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされているか。

選択肢	回答数	占有率	有効回答数	27
ア. 思う	7	25.9%		
イ. やや思う	12	44.4%		
ウ. あまり思わない	7	25.9%	肯定的意見割合	70.4%
エ. 思わない	1	3.7%		

2. 3. 区政会議のより活発な意見交換に向けた課題と、改善のための取組や工夫

有効回答数	27
-------	----

選択肢(課題)	回答数	占有率 (複数回答可のため、割合の総合計は100%を超えます。)	改善に向けた 取組・工夫にかかる意見
ア 会議前に、十分資料を読み込む時間がない。	5	18.5%	
イ 資料が多すぎる、または分かりにくい。	6	22.2%	・事業等の資料をわかりやすい書式に。小さな文字は読みづらい。 ・行政内部の様式とは別に、ポイントを簡潔に記載してほしい。
ウ 意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。	17	63.0%	・区政のしくみについて、初回に十分な説明をする方がいいと思う。 ・区のイベントピラ等を委員に配付し、参加を呼びかけ理解を深める。
エ 会議中に発言できる機会や時間が少ない。	4	14.8%	・自由討議時間の設定。 ・少人数での議論を全体で共有し、さらに議論する。
オ 特定の人だけが発言している。	7	25.9%	・区政会議委員になる方が毎回同じ。
カ 意見交換を行いやすい配席になっていない。	3	11.1%	
キ 区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。	2	7.4%	
ク 区政会議の開催回数が少ない。	3	11.1%	・テーマを限定して、開催回数を増やす。
ケ 意見を述べても、区役所側から明確な回答が期待できない。	2	7.4%	
コ 意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てない。	8	29.6%	
サ その他	4	14.8%	・多様な経験、発想の交流が行えるよう、工夫が必要。 ・思ってもなかなか意見を出しにくい。委員全員が同じ課題に取り組めば、たくさんの意見が出るのでは。 ・地域の現状把握が区役所の方で手詰まり感があるのではないか。 ・録音停止時間を設け、意見発掘を求める。

4. 区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれているか。

選択肢	回答数	占有率	有効回答数	25
ア. 思う	8	32.0%		
イ. やや思う	13	52.0%		
ウ. あまり思わない	4	16.0%	肯定的意見割合	84.0%
エ. 思わない	0	0.0%		

5. 4について、なぜそのように思うか。

<p>(思う・やや思う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やりとりを一問一答のQAで終わらせるのではなく、議論や意見交流を活発に行うようファシリテーションが必要。 ・児童の問題、教育の問題に当事者の声をもう少し反映出来たら西成らしい取組になると思います。 ・意見に対する対応を区ホームページで公表。 ・区役所より質問に対しての説明が出来ていると思う。 ・委員からの質問を文書で回答している。 ・意見や要望を伝える良い場となっている。 ・意見や要望を評価する時間が少ない。 ・一定の意見が反映されたように感じるが、少しわかりにくい。 ・丁寧に資料が用意されている。 ・各部会で出た意見をまとめた資料が全体会で配付された。 ・委員が地域の問題点をヒアリングして報告すれば、区役所は耳を傾けてくれると感じている。 <p>(あまり思わない・思わない)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政の意向が先行されているように思う。 ・テーマを絞り、一つのことから解決しては。 ・自分の発言が区に役立っているのかが全く分からない。 ・あいりん労働センターについての質問に「裁判中」と繰り返し、話が進んでいない。なぜこんなに長くなるのか理解できない。

6. その他意見等

<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し委員に任せることを考えてもいいのではないかと思う。 ・外国人住民と地域住民の相互理解が十分でない点 市民局の調査・検討内容について興味があります。市民のエンパワメント推進も大事ですが、外国人(案内者も含め)がなぜこの地を選んだのかが知りたいです。 ・子育て世代の転入例について、他地区に比べ魅力的な部分があるなら、そこに注力するのも方策ではないかと思います。 ・各委員の関心のある問題や知りたい情報、問題意識のあること等、区の一番の課題への取組みなどに焦点をあてた部分があればと思います。 ・区政のことを分かっていないので、発言する際、不安になる。

区政会議(全体会)に関するアンケート集計結果(西成区)

1. 西成区区政会議(全体会)は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされているか。

選択肢	回答数	占有率	有効回答数	27
ア. 思う	5	18.5%		
イ. やや思う	14	51.9%		
ウ. あまり思わない	7	25.9%	肯定的意見割合	70.4%
エ. 思わない	1	3.7%		

2. 3. 区政会議のより活発な意見交換に向けた課題と、改善のための取組や工夫

有効回答数	27
-------	----

選択肢(課題)	回答数	占有率 (複数回答可のため、割合の総合計は100%を超えます。)	改善に向けた取組・工夫にかかる意見
ア 会議前に、十分資料を読み込む時間がない。	8	29.6%	
イ 資料が多すぎる、または分かりにくい。	5	18.5%	
ウ 意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。	15	55.6%	・区政のしくみについて、初回に十分な説明をする方がいいと思う。 ・制度や特定の課題に対する学習会があればよいと思う。
エ 会議中に発言できる機会や時間が少ない。	4	14.8%	・自由討議時間の設定。
オ 特定の人だけが発言している。	7	25.9%	・若い人に発言が難しい環境に感じます。 ・区政会議委員になる方が毎回同じ。
カ 意見交換を行いやすい配席になっていない。	2	7.4%	・区役所職員の説明時に振り向く姿勢となる。
キ 区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。	2	7.4%	
ク 区政会議の開催回数が少ない。	4	14.8%	
ケ 意見を述べても、区役所側から明確な回答が期待できない。	2	7.4%	
コ 意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てない。	7	25.9%	
サ 実質的な議論が部会で行われており、本会議ではその報告が中心となるため、他の部会の議題について意見を述べづらい。	6	22.2%	・各部会で特に話題になった点を披露し、全体会委員から意見を求める。 ・部会の報告時に、委員に意見を求める。
シ その他	4	14.8%	・参加者数から、その場で議論するには工夫が必要。3人1組などの議論を全体にシェアし議論すると、議論の質が上がる。 ・録音停止時間を設け、意見発掘を求める。 ・区内住民の発言や率先が少ないように感じる。区民の役割を明確にできないか。

4. 区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれているか。

選択肢	回答数	占有率	有効回答数	27
ア. 思う	8	29.6%	肯定的意見 割合	81.5%
イ. やや思う	14	51.9%		
ウ. あまり思わない	4	14.8%		
エ. 思わない	1	3.7%		

5. 4について、なぜそのように思うか。

<p>(思う・やや思う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の意見が活発であり、区役所の対応も十分だと思う。 ・QAで終わるのではなく、議論や意見交流を活発に行うようファシリテーションが必要。 ・対応の進捗状況を会議資料で明示している。 ・意見や要望を伝える良い場となっている。 ・委員からの質問を文書で回答し、適切に対応している。 ・意見や要望を評価する時間が少ない。 ・一定の意見が反映されたように感じるが、少しわかりにくい。 ・丁寧に資料が用意されている。 ・各部会で出た意見をまとめた資料が全体会で配付された。 ・意見や質問にしっかりと回答されて、改善されているのではないと思う。 ・委員が地域の問題点をヒアリングして報告すれば、区役所は耳を傾けてくれると感じている。 <p>(あまり思わない・思わない)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員から意見を聞いて、その後職員と委員とで継続的な話し合いの場を設定すべきであると思う。 ・問題が多岐に渡り過ぎているため、テーマを絞り、一つのことから解決しては。 ・委員から意見が出るが、年度が変わっても施策は前年度とあまり変わっていない。 ・あいりん労働センターについての質問に「裁判中」と繰り返し、話が進んでいない。なぜこんなに長くなるのか理解できない。

6. その他意見等

<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染対策をふまえた話し合い活動や行事をするにあたって苦慮することが多くなり具体性を伴う話し方がしにくくなっていると思う。 ・質問に対し、一問一答で終わってしまっている。会議は長くなるが、議論することも大事だと思う。 ・外国人住民と地域住民の相互理解が十分でない点 市民局の調査・検討内容について興味があります。市民のエンパワメント推進も大事ですが、外国人(案内者も含め)がなぜこの地を選んだのかが知りたいです。 ・子育て世代の転入例について、他地区に比べ魅力的な部分があるなら、そこに注力するのも方策ではないかと思えます。 ・区政会議の意見反映した取組を明示した資料はわかりやすく、励みになると思えます。 ・欠席委員に会議録を掲載しているホームページの案内をした方がよいのではないかと思います。 ・区政会議で住民の困りごとをヒアリングするのは限界があると思えます。

令和3年度 西成区区政運営にかかる区政会議委員評価シート 集計結果

集計委員人数計： 27

【評価】 4…思う 3…やや思う 2…あまり思わない 1…思わない

1. 令和3年度西成区運営方針の経営課題1～4において取り組んだ内容は、総合的に見て、めざすべき将来像の実現に有効であったと思いますか？

経営課題	めざすべき将来像	評価（人数）					平均点
		4点	3点	2点	1点	無回答	
【経営課題1】 子どもが育つ環境の充実	子どもが夢を持ち健やかに育つ環境を整えるなど、子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまちをめざす。	8人	12人	4人	3人	0人	2.9点
【経営課題2】 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり	活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまちをめざす。	6人	12人	7人	2人	0人	2.8点
【経営課題3】 防災・防犯・安全対策	災害に強いまち、犯罪が起こりにくいまち、安心安全に暮らせるまちをめざす。	7人	12人	6人	1人	0人	3.0点
【経営課題4】 あいりん地域対策	官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、誰もが安心して暮らすことができるまちをめざす。	10人	13人	1人	3人	0人	3.1点

2. 上記のような西成区の経営課題1～4は、区の目標の実現に有効であったと思いますか？

区の目標(何をめざすのか)	評価（人数）					平均点
	4点	3点	2点	1点	無回答	
未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ、安心安全に暮らすことができるまちの実現をめざす。	10人	11人	2人	3人	1人	3.0点

☆委員のみなさまからいただいた評価理由を抜粋しています。

3 経営課題1～4において取り組んだ内容について、どのような点から評価をされましたか？

経営課題1

子どもが育つ環境の充実

■有効と思う・やや思う

- ・こども青少年局のこどもサポートネット事業と連動し、西成区こども生活まなびサポート事業で各校にひとりずつ16名のサポーターが配置されている点が評価できる。その活動を区民にもわかりやすく知らせるといいと思った。次年度に向け公立保育所の廃止による影響をモニターし課題を深刻化させないため、わが町にしなり子育てネットとの連携で資源活用を推進されたい。
- ・子ども食堂の充実。
- ・子どもに関する施策は的を得ているし、着手出来ているとは思いますが、子育て世代に認識浸透がまだまだ出来ていないように感じる。
- ・今後、少子化がより加速すると言われているなか、子どもにとっていい環境、子育てしたいと思われる環境は、人を寄せ付けるため。そのためには、こういった施策があるのかをアピールしていく必要もある。
- ・プレーパーク事業、障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業。
- ・子どもたちに寄り添った支援と、子育てしやすく安心安全に暮らせるよう望んでいる。
- ・以前に比べ路上に寝たり酔っ払いの人数が減ったけど、まだまだ環境整備必要。
- ・取組内容を評価。
- ・近年、子育て環境はよくなったと思います。こども食堂等の増加により、つながりの場が多くなり支援の充実に効果が出ていると思われまます。
- ・昔のように子供が集まる場所づくり。例えば縁日など。
- ・プレーパーク、こども食堂、まなびサポートなどの事業があること。
- ・もう少し絞れている方が理解しやすいかと感じます。
- ・西成区こども生活まなびサポート事業については、サポーターの力量や学校における役割など、ばらつきがあるように感じています。各校へのアンケートやヒヤリングを実施するとともに、効果や役割について精査する必要があると感じます。
- ・課題のある家庭との関わりや連絡など、難しいことが多いのではないかと。

■あまり有効と思わない

- ・子どもがおかれている現状認識の話し合いを深めるべきだと思う。
- ・目標に対して、こども食堂やプレーパーク事業が持続可能な状態とは思えない。(コロナ禍でやむを得ない)
- ・新今宮前のゴミ山の放置それに群がる不労者。そんな地域に子どもは託せません。
- ・プレーパーク事業の効果が見えにくい。
- ・海外の統計では、周囲の生活保護の数、世帯の平均年収、大学卒業率が子供の成

長に大きな影響があることが証明されているので、健全な子供の育つ環境の充実とは生活保護の方の数が少なく、各世帯の年収を高くする施策が必要だと思います。

経営課題 2

にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

■有効と思う・やや思う

・区民の自発的な活動、民間のつながりで西成区のコミュニティが形成されているが、さらなる官民協働は区が音頭を取る必要がある。また、自然環境の保護に力を入れることで、こどもの真の学ぶ力、共感能力が育つことにつながるため、施策に何らかの形で反映されたい。

・以前に比べて店舗なども新しくなり、まちも明るくなったように思うが、住民の高齢化も気になるところである。

・北区では、住民運動会やバザーのようなものが実施されており、かなりの方が参加されると聞きました。(コロナ前)老若男女問わず、楽しめるイベントがあってもいいのでは。

・もっと西成区の素晴らしいところをもっとアピールし、便利で住みやすく人情味のあるところが大好き。西成に住んでよかった。

・街の魅力は口コミで伝わることもある。現場の整備(トイレ・ゴミ・清掃など)も並行できればいいと思います。

・目標に対して地域美化運動でコミュニティ機会があり健康増進で散歩していて、ゴミが気になるが以前より改善されていると感じる。

・大阪市内3区で居住+西成区で勤務の経験ですが、このような街は見たことがありませんので、イメージが湧きにくいと感じます。

・商店街は少しさびれていますが、スーパーやコンビニの数が充実していて、買い物等はしやすく便利である。

・駅周辺など、種から育てる花づくり事業などとても努力されている。

■あまり有効と思わない

・具体的なプランとどうコーディネートするのか話し合いが必要だと思う。

・公園の整備。緑をもっと増やす。誰もが歩きたくなる環境。

・今のままでは無理かと。

・歩きたくなるまちとは思えない。周辺、公園の草、ゴミ処理。特に粗大ゴミ放置など。

・今はユーチューブとかで若い子が来たりと賑わっていると思ってしまうが、良い所を見てもらっては思えない。あいりん地域も大切だが、もっと玉出や花園商店街などのお店に賑わいがあつての下町西成だと思うので、もっとお店などを誘致できるような支援などがあると、賑わいも豊かさも楽しさもついてくると思う。

・コロナの影響もあると思うが、人を呼び込むためにはもっとインパクトのあるプロジェクトが必要で、予算も必要。

・新今宮のブランディングのキャンペーンなどは私がヒアリングした数名の簡易宿泊の従業員の方ですが、何をやっているかわからないという意見がほとんどでした。今後はコロナ禍で苦境な民泊を含めた観光産業を後押ししてほしいと思います。

経営課題3

防災・防犯・安全対策

■有効と思う・やや思う

- ・土曜授業に合わせて生徒・防災リーダー・町会等の防災訓練があった。
- ・いつ起こるかもわからない南海トラフがよく取り上げられているが、区としてもその危機をアピールして、防災マップなどを作成して配布していくなど。
- ・地域防災活動事業。自転車等安全利用啓発事業。
- ・それぞれの地域で防災・防犯・安全対策に力を入れていると思う。
- ・テレビで大げさに釜ヶ崎やらばかりを取り上げすぎて、治安の悪さなどを批評するものやり過ぎ。
- ・防犯に関しては、警察署の協力が必要かと思います。
- ・安心、安全な暮らしについて、警察のパトロール（夜間も）がよくあり、安心感があります。
- ・安心安全に暮らせる町にはまだ不安です。
- ・震災時などの水害が危惧される点で、防災に関する情報や啓蒙が割となされているのではと感じます。
- ・地方から送り込まれた不審者が多いが、地域のコミュニティーは良いと思う。
- ・犯罪の起こりにくいように、警察に巡回等を増やしていただけたらありがたい。

■あまり有効と思わない・思わない

- ・残念ですが、具体的な行動が進んでいない状況だと思う。なぜ進まないのか話し合いがまず必要。
- ・防犯には力を入れていると見えるが、災害対策の最も直面、頻度の高い火災への対策が脆弱。旧西成保健所跡地は緊急車両が入れる防災拠点（公園）として活用できたので残念であった。大通りから鶴見橋商店街への消防車両は、その横の路地かナニワ筋からとなり災害も生じうる。
- ・以前、大々的な避難訓練をやったが、最近は出来ていない。以前の避難訓練も津波を想定したものではないので、余計に不安を感じる。
- ・目標に対して治安が良いとは未だにあまり思えない。自主防犯・防災の取組意識が望まれる。（コロナ禍で難しい）
- ・老朽密集市街地や空き家等についての課題は多く残っている。空き家対策についても家主に対する是正指導等だけではなく、支援活用策をより強化しないと難しいように感じます。
- ・災害に強いまちというのが何を基準にいうのかわからないし、どこに何があるとか周知できていないと思う。
- ・防災訓練は各団体ごとに任されており、地域ぐるみで実施されている印象がない。

経営課題4

あいりん地域対策

■有効と思う・やや思う

- ・ワンストップの福祉相談窓口が必要と議論されているが、これは大変に重要な取り組みの目玉だと考えている。
 - ・区の会議や施策を見ると、あいりん地域を重視していると感じる。
 - ・関西でも「あいりん地区」を知らないという人が増えてきており、関西以外ではもっと知られていない。問題として考えるのではなく、宿が安いからとコロナ前には若い女性もたくさん泊まりに来ていた。海外からも。そういった町でアピールしては。
 - ・不法投棄対策。結核患者の支援の充実。
 - ・昔から比べると、あいりん地域対策に様々な課題に取り組み、解決安心して暮らせるまちと思う。
 - ・あいりん地域に先日行きましたが、やはり、まだまだ一般の人が生活できる場所ではありませんね。どのようにしていけばいいのやら。
 - ・日本中からあいりん地域に集まり過ぎて生活保護など判定が軽いので色々集まり過ぎかと。
 - ・あいりん地域ではないですが、夜間車のおりが少なくなる通りにも投棄を見かけます。
 - ・なかなか難しい状態のようで、ゴミ問題、跡地活用に向けての行動が止まっている。早期対応が求められている。
 - ・地域住民の抱える具体的な課題は理解しにくいですが、以前と比べ環境はずいぶん良くなったと思います。
 - ・あいりん地域はきれいになってると思います。
 - ・民の認識や思惑などにバラつきがあり、また他地域からの流入も課題解決に影響があるのではと感じます。
 - ・あいりん地域対策としていますが、実際現場では「釜ヶ崎」と名打っています。改善しようという姿勢が感じられません。
- たくさんの課題がある中で連携して頑張られてると思う。

■あまり有効と思わない

- ・課題はハッキリしているし、少しでも良い方向に進めているのは理解するが、解決のためにネックになっているのは何なのかもっと教えてほしい。
- ・あいりん地域が抱える問題を西成区民全体でも考えないといけないと思う。官と民が直接話し合える会が区政会議でしかないので、SNSなどで質問とか募集して話し合うのも面白いと思う。
- ・正直、あいりん地域の状況が外部からは分かりにくいので、具体的にどのような対策が必要か分からない。

・あいりん総合センターをなんとかして欲しいと思っています。西成区の負の象徴のように大阪市民の僕には見えます。あいりん地域に住んでいる方もいい気持ちはしないと思うというアンケート結果も何度も見たことがあるので大阪、関西万博までには解決して欲しいと思っています。

4 経営課題1～4は、区の目標の実現に有効であったかどうか、どのような点から評価をされましたか？

区の目標に向けて

■有効と思う・やや思う

- ・「すべては子どもたちのために」のキャッチフレーズを死なせないよう、だれもが主人公となれる西成を官民一緒にめざしていると感じるため。
- ・どうしても西成区のマイナスイメージが払拭できておらず、ここ最近はやチューバーなどの悪意ある投稿などが野放し状態で悪いイメージを助長している。
- ・もっとPRしていく必要があるのでは。
- ・未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ安心安全に暮らすこと。
- ・あいりん地域を世間はどう思っているのか。テレビでも大げさになり過ぎたり。悪い所ばかりではない。
- ・目標設定は良いが、持続可能な状態となるように継続支援をお願いしたい。(途中で梯子を外さない)
- ・住民のつながりの場が増えたことによって、安心安全な生活ができるのではと思います。
- ・当時(50～60年前)から見れば少し改善していると思いますが、もっと若者や子どもが喜んで住んでくれる美しい町に発展してほしいです。
- ・人的資源や地域資源を活かしたにぎわい創出、若者等の居住促進、子育て支援の充実は西成区のまちづくりに必要だと感じています。また、区の目標を達成するためにも、より一層の公民連携に期待をしたいと思います。
- ・見守りネットワーク事業や子どもサポートネット事業などで子どもの状況を把握し、支援につながるよう努力されている。

■あまり有効と思わない

- ・具体的なことは何なのか、話し合いをしてほしい。
- ・子ども食堂のことは時々聞くことがあるが、他はあまり聞かない(特にあいりん地域対策)
- ・時間を要する課題が多く、また成果も見えにくく評価が難しい。
- ・取組内容がどれもローカルで、区のイメージを変えるほどのインパクトがない。
- ・子供たちの未来を考えるなら、子育て世代は西成区から出た方がいいというのが私の印象です。まずあいりん総合センター問題を解決して、観光業を中心とした産業を育てて欲しいと思っています。